第１号様式　　主要事業の進行状況報告書　　平成 20 年９月 30 日

８	教育庁	都立高校教育支援コーディネーターの活用
事業概要	すべての都立高校で必修化された教科「奉仕」また、「キャリア教育」、「特色ある教育活動」の円滑で効果的な実施を目指し、体験活動先の開拓や、プログラムづくりなどの支援を行う「教育支援コーディネーター」を都立高校の要望を受けて派遣している。 「教育支援コーディネーター」は、学校と学校外の社会資源（企業・大学・ＮＰＯ等）との連携が効果的に進むよう、学校と社会資源との間に入り、学校側のニーズや条件に応じて、下記の役割を担っている。 （１） 学校外の社会資源を活用したプログラムづくりに関する相談 （２） 奉仕体験活動の体験先の開拓・紹介、キャリア教育の外部講師の紹介等 （３） 事前学習・事後学習の効果的な実施のための支援	
これまでの経過	都立高校の希望をもとに、団体の派遣を実施し、地域のボランティアセンターの支援による地域のボランティア活動団体との連携や、国際貢献、環境整備等の様々な分野でのボランティア活動の紹介団体につなげている。 キャリア教育では、将来の生活設計についてのワークショップ方式での授業や、生徒の興味関心に近い多様な職業分野のゲストによる授業など、学校の要望に応じたプログラム実施の支援をしている。 ■平成 19 年度実績 コーディネーター派遣校 全日制 101 課程、定時制・通信制 35 課程　合計 136 課程 支援団体　19 団体 ■平成 20 年度実績（平成 20 年度 9 月 30 日現在） コーディネーター派遣校 全日制 118 課程、定時制・通信制 35 課程　合計 153 課程 支援団体　25 団体	
現在の進行状況	１　都立高校に対して第二次募集を実施し、下記の追加派遣を予定。 全日制 17 課程、定時制・通信制 9 課程　合計 26 課程 支援団体 14 団体（新規団体 7 団体） ２　来年度の事業実施にむけ、今年度支援団体から支援状況と課題等について確認するとともに、各校から要望を聞きながら、新規団体の開拓も含めて社会資源との効果的な連携の促進を図っている。 ３　各校で実施されているプログラムを収集し、支援団体の活動をわかりやすく紹介するとともに、より多くの都立高校で活用されるための資料を作成している。	
今後の見通し	学校と学校外の社会資源との連携が効果的に進むように、「教育支援コーディネーター」のより一層の活用を図っていく。	

問い合わせ先	教育庁　地域教育支援部　生涯学習課	電話	03-5320-6893